

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

中国市場の炭素材料関連製品の動向

(2025 年 4 月)

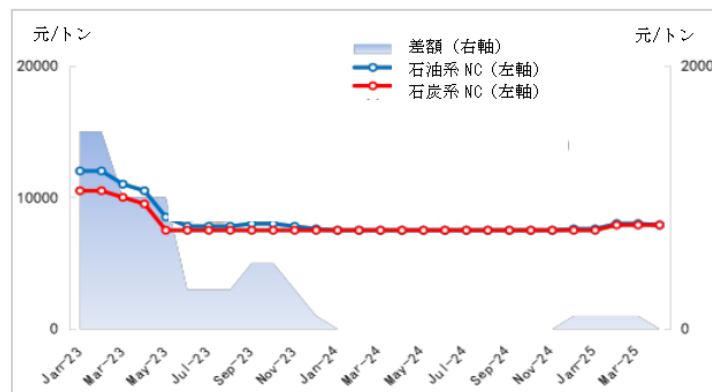
1. ニードルコークス

2025 年 4 月、中国のニードルコークス（以下、「NC」）市場は安定的に推移した。下流側の黒鉛電極企業の需要は横這いに推移し、負極材料企業の在庫削減等は主要因だろうと考えらる。

市場需要はやや軟調な動きとなっているが、NC の企業は高い稼働率が維持しているため、一部の NC 製品の価格が低下した。4 月 27 日現在の NC 価格は下記の通りである。

● 中国国産 NC 価格（1 元＝20.53 円で換算）

- 石炭系 NC は 7,500～8,500 元/トン（15.40～17.45 万円/トン）
- 石油系 NC は 7,500～8,900 元/トン（15.40～18.27 万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは 5,800～6,600 元/トン（11.91～13.55 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図 1. 石油系 NC と石炭系 NC の価格推移（2023 年 1 月～2025 年 4 月）

● 輸入 NC 価格（1 ドル＝147.75 円で換算）

- 石炭系：
日本からの輸入 NC は 800 ドル/トン（11.82 万円/トン）
韓国からの輸入 NC は 860 ドル/トン（12.71 万円/トン）
- 石油系：

CMI 株式会社

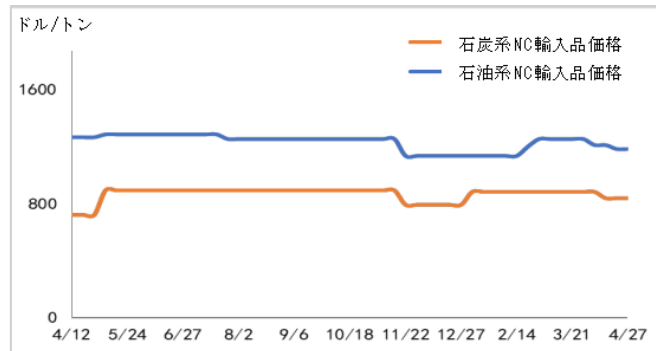
横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

英国からは 1,000～1,200 ドル/トン (14.78～17.73 万円/トン)

日本からは 1,100～1,300 ドル/トン (16.25～19.21 万円/トン)

➤ 負極用コークスは 650～800 ドル/トン (9.60～11.82 万円/トン)



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移 (2024 年 4 月～2025 年 4 月)

原料側から見ると、コールタールの値下がりを受け、石炭ピッチの価格が低下し続けた。月末現在、改質ピッチの価格は 4,100～4,200 元/トン (8.42～8.62 万円/トン) で、中温ピッチは 3,650～4,400 元/トン (7.49～9.03 万円/トン) であった。

4 月、国際原油価格は低下したが、下流側の堅調な需要や、製油所のオイルスラリー供給量が少ないため、低硫黄分オイルスラリーの価格は上昇し続けた。この傾向は一定期間に持続する場合、NC のコストが上昇すると見込まれている。

2. 石油コークス

低硫黄分石油コークスの価格は上昇している中、一部の製錬所は保守メンテナンスによる生産停止があり、低硫黄分コークスの供給量が減少した。月末時点の価格を表 1 に示している。

表 1. 低硫黄分石油コークスの価格

企業別	価格 (元/トン)		
	4 月 1 日	4 月 27 日	増減幅
大港石化	4,030	4,300	△270
大慶石化	4,450	4,500	△50
撫順石化	4,600	4,650	△50
錦西石化	4,200	4,250	△50
錦州石化	4,200	4,250	△50
惠州石化	4,600	4,600	0
安慶石化	4,620	4,750	△130

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

低硫黄分煅焼コークスの価格は原料価格の上昇を受け、値上がりしたが、下流側の稼働率と需要が低いため、取引量も少なかった。

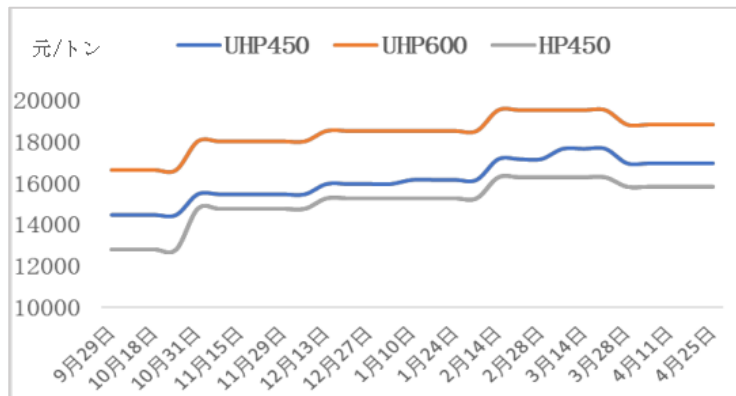
3. 黒鉛電極

4月、原料の石油コークスの価格上昇により、黒鉛電極のコストが増加した。一方、米国の関税措置を受け、国際市場の先行き不透明感が強まる中、多くの企業は様子を見続けたため、黒鉛電極の価格が横這いで推移した。

月末現在、UHP400mm 規格黒鉛電極の価格は 17,000~17,500 元/トン（34.90~35.93 万円/トン）、UHP450mm 規格（NC 含有量が 30%）は 16,500~17,000 元/トン（33.87~34.90 万円/トン）、UHP600mm 規格は 18,500~19,000 元/トン（37.98~39.01 万円/トン）、UHP700mm 規格は 21,500~22,500 元/トン（44.14~46.19 万円/トン）だった。

供給面では、多くの黒鉛電極企業の稼働率は小幅に低下した。4月上旬に米国が実施した関税措置の影響で、中国企業は輸出から国内向けに転向する市場に懸念を抱いており、価格の見通しが立たない中、多くの企業は経営リスクを最小限にするため、生産拡大をせず、現状を維持することにした。一部の企業は減産措置を検討している。

需要面では、4月の需要軟調に加えて、輸出分野は関税障壁により輸出減少が起き、製鉄所に大きな影響を与え、増産意欲の低下、黒鉛電極の消費の減速を引き起こしている。ICC 資訊によると、4月24日現在、全国135社の電炉を有する製鉄所の稼働率は52.9%で、電炉鋼の生産量は1日当たり33.11万トンであった。黒鉛電極の消費量は1日当たり1,173トンだった。



出典：ICC 資訊

図 3. 製品別黒鉛電極の価格推移（2024 年 9 月~2025 年 4 月）

3. 負極材

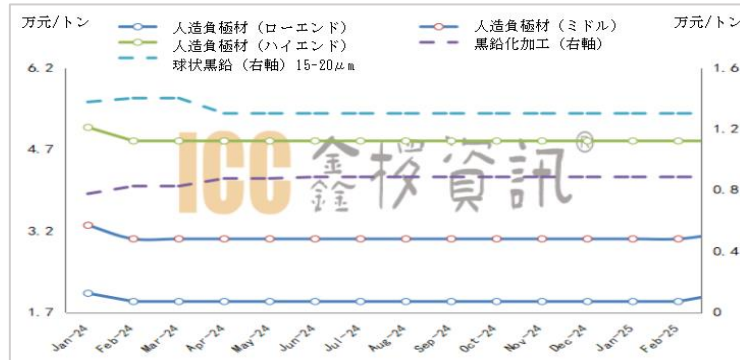
4月、負極材料市場はほぼ安定していた。海外注文量がやや増加し、負極材料企業の稼働率が小幅に上昇した。5月に入り、豊水期により南西地域では電力価格が下がる。そのため、一部の負極

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

材料企業は在庫の確保に向けて増産することが期待されている。



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移（2024 年 1 月～2025 年 4 月）

炭素材料関連製品価格表（2025 年 4 月 27 日）

製品	指標	税込価格（1 トン当たり）	
		人民元（万元）・米ドル	日本円（万円）
石油コークス	1#A	0.43～0.47	8.83～9.65
	1#B	0.43～0.45	8.83～9.24
煅焼コークス	低硫黄分	0.56	11.50
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.41～0.42	8.42～8.62
	中温ピッチ	0.37～0.44	7.60～9.03
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60～0.70	12.32～14.37
	軟化点 280	1.30～1.50	26.69～30.80
中国 NC	石炭系生コークス	0.63	12.93
	石炭系煅焼コークス	0.79	16.22
	石油系生コークス	0.63	12.93
	石油系煅焼コークス	0.79	16.22
海外 NC	石炭系（日本）	800	11.82
	石炭系（韓国）	850	12.56
	石油系（日本）	1,200～1,300	17.73～19.21
	石油系（英国）	1,100～1,300	16.25～19.21
黒鉛電極	UHP450mm	1.70～1.75	34.90～35.93

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.65~1.70	33.87~34.90
	UHP550mm	1.80~1.85	36.95~37.98
	UHP600mm	1.85~1.90	37.98~39.01
	UHP650mm	2.00~2.05	41.06~42.09
	UHP700mm	2.15~2.25	44.14~46.19
黒鉛化加工	箱型炉	0.82~0.95	16.83~19.50
	アチソン炉	0.97~1.15	19.91~23.61
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	32.85~59.54
	ミドルレンジ	3.30~4.10	67.75~84.17
	ハイエンド	5.00~6.50	102.65~133.45
人造負極材	ローエンド	1.80~2.40	36.95~49.27
	ミドルレンジ	2.50~3.90	51.33~80.07
	ハイエンド	4.90~7.80	100.60~160.13
球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	1.20~1.40	24.64~28.74
	小球 (6 μ m)	1.75~1.95	35.93~40.03
天然黒鉛	黒竜江	0.27~0.30	5.54~6.16
	山東省	0.29~0.32	5.95~6.60

注 1 : 中国国内価格は税込み出荷価格で、単位 : 万元/トン、1 元=20.53 円で換算。

注 2 : 海外 NC 価格は CIF 価格で、単位 : ドル/トン、1 ドル=147.75 円で換算。

情報源 : ICC 資訊